

項目	説明	
試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	肝細胞癌に対する重粒子線治療における腫瘍制御と線量依存性ならびに正常臓器の線量制約の検討
	研究対象者	2016年1月から2024年3月に当センター放射線治療科にて肝細胞癌に対して重粒子線治療を受けられた方
	研究目的	肝細胞癌の治療の一つに重粒子線治療が挙げられる。重粒子線治療は治療効果が良好であることが報告されており、副作用は少ないが、全くないわけではない。実際、癌周囲の正常な組織にどのくらいまで重粒子線を照射して良いか（耐容線量）まだ十分にわかっていない。また、重粒子線治療の副作用を観察するためには十分な期間の経過観察が必要であり、重粒子線治療後の生存率と照射した部位の制御率（局所制御率）に関するデータも必要になる。今回の研究では、肝細胞癌に対して重粒子線治療を行なった方の生存率と局所制御率、正常組織の耐容線量について解析検討を行う。
	研究方法	当院データベースをレビューし、肝細胞癌に対し、2016年1月から2024年3月に当センター放射線治療科にて重粒子線治療を開始された患者さんを対象に遡及的解析する。解析は、重粒子線の線量と治療成績（制御率や生存率）ならびに、副作用の出現割合とそのDVHパラメーター（腫瘍や周囲の障害リスクとなる臓器が受ける照射線量や照射体積）の関連性の検討を行う。
	個人情報保護	対象となる患者さんの診療情報には個人情報が含まれますが、氏名や住所などの情報を削り、容易に個人を特定できないように研究用の番号（識別コード）で管理します。個人と識別コードを照合できるようにする対応表を作成しますが、パスワードロックや鍵をかけて厳重に保管し、院外へ提供することはありません。
	研究期間	西暦 2024年12月12日～西暦2027年3月31日
	利用又は提供を開始する時期	<input checked="" type="checkbox"/> 総長が研究実施を許可した日 [ ] 西暦 年 月 日頃（研究の進捗によって前後いたします）
利用する試料・情報の項目（チェック[X]が入った項目を利用します）	[ ] 試料:	[ ] 血漿、[ ] 血清、[ ] 全血、[ ] 末梢血から抽出したDNA、 [ ] 病理検体(具体的に記載: _____)、 [ ] 尿、[ ] 糞便、[ ] 唾液、[ ] 胸水、[ ] 腹水、[ ] 脳脊髄液、 [ ] 毛髪、[ ] その他(具体的に記載: _____)
	<input checked="" type="checkbox"/> 情報:	<input checked="" type="checkbox"/> 診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、 <input checked="" type="checkbox"/> 年齢、[ ] 生年月日、 <input checked="" type="checkbox"/> 性別、 <input checked="" type="checkbox"/> 既往歴、 <input checked="" type="checkbox"/> 併存疾患、[ ] 外来日・入院日・退院日、 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査値、 <input checked="" type="checkbox"/> 放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床所見・経過（予後追跡データを含む）、 [ ] ゲノムデータ、[ ] 看護記録、[ ] その他(具体的に記載: _____)
試料・情報を利用する者の範囲	当センター研究責任者	所属・氏名 放射線治療科 土田 圭祐
	共同研究機関および責任者	なし
	その他の機関	なし
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口	施設名・所属・氏名・連絡先 神奈川県立がんセンター 放射線治療科 土田 圭祐 TEL:045-520-2222 利用停止のお申し出は2024年12月15日までお願いいたします。	